

公 共

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2025 年度施行

新水橋長寿命化補修工事

留萌市

特 記 仕 様 書

特記仕様書

- 20 一般事項
01 適用
01 共通仕様書
- 当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 土木工事積算基準等
- 1 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」、「橋梁架設工事の積算」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事積算基準」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「土木工事積算要領（下水道編）」、「土木工事積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - 2 「土木工事積算基準」及び「漁港関係工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
 - (1) 機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
 - (2) 特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
 - (3) 上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。
ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。
 - 3 「土木工事工種体系化の手引き」、「漁港関係工事工種体系化の手引き」及び「下水道工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。
 - 4 当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事数量算出要領」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

特記仕様書

10 快適トイレ

1 内容

受注者は、現場に以下の（１）～（１１）の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

（１２）～（１７）については、満たしていればより快適に使用できると思われる項目であり、必須ではない。

「快適トイレに求める機能」

- （１）洋式便器
- （２）水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付きを含む）
- （３）臭い逆流防止機能
- （４）容易に開かない施錠機能
- （５）照明設備
- （６）衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を 5 kg以上とする）

「付属品として備えるもの」

- （７）現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- （８）入口の目隠しの設置（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等）
- （９）サニタリーボックス（女性用トイレに必ず設置）
- （１０）鏡と手洗器
- （１１）便座除菌クリーナー等の衛生用品

「推奨する仕様、付属品」

- （１２）室内寸法900×900mm以上（面積ではない）
- （１３）擬音装置（機能を含む）
- （１４）着替え台
- （１５）臭気対策機能の多重化
- （１６）室内温度の調整が可能な設備
- （１７）小物置き場（トイレトペーパー予備置き場等）

2 快適トイレに要する費用

受注者は、上記 1 の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員に提出することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

「快適トイレに求める機能（１）～（６）」及び「付属品として備えるもの（７）～（１１）」の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

特記仕様書

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基／工事（施工箇所）※までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2基／工事（施工箇所）※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所で計上できるものとする。

3 快適トイレの導入に当たっての配慮事項について

建設現場で働く女性の活躍をサポートする取組みとして、快適トイレを導入する際は、以下の（18）～（23）に配慮することとする。

（18）全般

女性トイレの設置に当たっては、あらかじめ建設現場で働く女性の意見を聞く。

（19）設置位置

女性トイレと男性トイレや喫煙所は隣接して設置せず、一定の距離を確保する。

（20）動線の配慮

男性トイレと女性トイレは入口を分ける等の動線の配慮をする。

（21）ドアの向き

女性トイレのドアは、開けたら真正面ということのないよう、便座と直角の向きのドアを採用するなどの工夫をする。

（22）照明

窓の大きさに応じて、中にいる人のシルエットが窓に映り込むことのないよう、照明をスポットライト式にするなどの工夫をする。

（23）室温

トイレ内の室温を快適に保つため、冷暖房、扇風機等の設備を備え付ける等の配慮をする。

4 その他

快適トイレの手配が困難な場合は、監督員と協議の上、本条項の対象外とする。

03 概数

1 「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。

2 概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。

なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。

特記仕様書

3 当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。

05 参考図

参考図と朱書きして示した図面は、発注者が想定した工法・材料等を記したものであり、これに示されている事項を指定するものではない。

06 現場環境改善(選択)土木一般

1 現場環境改善は、周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施することを目的とする。

2 現場環境改善の実施内容は、各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）のうち合計5項目を基本として次の項目から選択すること。

なお、具体的な実施内容や実施時期については、施工計画書を提出する時に工事監督員と協議すること。

(1) 仮設備関係

- (1) 用水・電力等の供給設備の充実
- (2) 緑化・花壇
- (3) ライトアップ施設
- (4) 見学路及び椅子の設置
- (5) 昇降設備の充実
- (6) 環境負荷の低減

(2) 営繕関係

- (1) 現場事務所・監督詰所の快適化
- (2) 労働者宿舎の快適化
- (3) デザインボックス（交通誘導警備員待機室）の快適化
- (4) 現場休憩所の快適化
- (5) 健康関連設備及び厚生施設の充実等

(3) 安全関係

- (1) 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等）
- (2) 盗難防止対策（警報機等）

特記仕様書

- (3) 避暑・防寒対策
- (4) 地域連携
 - (1) 完成予想図
 - (2) 工法説明図
 - (3) 工事工程表
 - (4) デザイン工事看板（各工事PR看板含む）
 - (5) 見学会等の開催（イベント等の実施含む）
 - (6) 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営
 - (7) パンフレット・工法説明ビデオ
 - (8) 地域対策費等（地域行事等の経費を含む）
 - (9) 社会貢献

3 工事完了時には、現場環境改善の実施状況が確認できる写真を提出すること。

01 工期設定について

工期：2025年10月1日から2026年3月25日まで

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間：60日間

②後片付け期間：20日間

③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数）：1.68

01 中間検査

1 当該工事は、次の段階で中間検査を実施する。

(1) 土木工事共通仕様書 第1編 第1章 1-1-23 表1-1によるもの。

なお、上記以外で、必要に応じて中間検査を追加することがあるが、その時は事前に受注者へ通知する。

2 中間検査の実施に当たっては、実施可能日の7日前までに工事監督員に報告すること。

特記仕様書

01 交通安全管理の仕様

交通安全管理については、設計図等に基づくものとする。

なお、地域住民・警察との協議、関連工事との調整等により変更の必要が生じた場合には、工事監督員と協議すること。

01 交通誘導警備員の配置（車両通行止め）

当該工事の施工に当たっては、車両通行止めを行い施工することとし、交通処理は土木工事共通仕様書及び着手前に現地状況等を確認のうえ、交通処理計画を作成し監督員と協議すること。

01 鉛作業主任者の配置

本工事では設計時塗膜試験結果（含有量試験）より、鉛の基準値が主桁部で超過している。

鉛中毒予防規則において、鉛化合物の含有が確認されたため、予防規則に基づき配置すること。

本工事で発生する廃棄物（ブラスト等の研削材含む）は、溶出試験を実施し、判定結果に応じて、処分方法が変更となるので、監督員と協議すること。

未満 産業廃棄物として処分

鉛化合物分析判定

基準値：0.3mg/L

特定管理産業廃棄物として処分

以上

01 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

この工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号、以下「建設リサイクル法」という）」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

特 記 仕 様 書

02 特定建設資材廃棄物の処理条件

分別解体等によって発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、発生木材、アスファルト・コンクリート塊）は、次のとおり再資源化等を実施することとするが、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。また、処分場所については積算上の条件明示であり、処分場所を指定するものではない。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。

1 コンクリート塊

- （１）処分場所：（株）産業廃棄物処理センター
- （２）運搬距離：片道運搬距離[新水橋14.2km]
- （３）処理方法：再資源化
- （４）受入条件：粒径 30cm以下

03 建設副産物の処理条件

当該工事の施工により発生する建設副産物の処理については、次のとおりとするが、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設副産物における適正処理計画について記載すること。また、処分場所については積算上の条件明示であり、処分場所を指定するものではない。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。

1 混合廃棄物（ブラスト）

- （１）処分場所：（株）ネオリサイクル第3工場
- （２）運搬距離：片道運搬距離16.8km
- （３）処理方法：再資源化
- （４）受入条件：フレコンバッグによる

02 現場発生品の引渡し

既存施設の撤去により生じた現場発生品は、次の場所まで運搬のうえ引渡すこと。

特記仕様書

なお、下記以外の材料が発生した場合は、工事監督員の指示によること。

1 現場発生品名：防護柵

(1) 引渡場所：留萌市土木車両センター（片道運搬距離[新水橋11.9km]）

01 現場代理人の常駐義務緩和について

1 現場代理人は、原則として当該建設工事の着手日から完成届の受理日まで工事現場に常駐し、運営取締りを行うものとする。ただし、次のいずれかに該当する期間は、工事現場に常駐を要しないことができるものとする。

(1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間

(2) 建設工事の全部を一時中止している期間

(3) 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

2 次の各号のすべてに該当する場合に、現場代理人の兼務を認めるものとする。ただし、現場の状況等を考慮し、現場代理人を兼務することが適当でないと認めたときは、この限りでない。

(1) 兼務する建設工事と関連性がある建設工事若しくは、同一の工種の建設工事であること。

(2) 兼務する建設工事の請負金額が4,500万円（建築一式工事9,000万円）未満であること。

(3) 兼務ができる工事は、原則3件以内であること。ただし、災害復旧工事については、別途協議により決定する。

(4) 兼務する工事は、原則、留萌市内の公共工事であること。

(5) 工事監督員と常に連絡が取れる体制を確保できること（携帯電話や連絡責任者の配置）。

(6) 現場代理人は、兼務するいずれかの工事現場に常駐すること。

3 本工事は前項第2号により現場代理人の兼務を認めない。

01 設計図書に明示のない取扱い

設計図書に定めのない事象が生じた場合は、工事監督員と別途協議をすることとし、必要に応じて設計変更を行う。

特 記 仕 様 書

概数として扱う数量一覧表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			当初	事業区分	道路維持・修繕	
							工事区分	橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別			規格		単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
橋梁保全工事					式		1		
舗装工					式		1		
舗装打換え工					式		1		
殻運搬			殻種別：コンクリート殻（無筋）、運搬距離：14.2km		m3		0.1		概数
殻処分			殻種別：コンクリート殻（無筋）		m3		0.1		概数
殻処分			殻種別：汚泥		m3		0.01		概数
橋梁付属物工					式		1		
橋梁用高欄工					式		1		
殻運搬			殻種別：コンクリート殻（無筋）、運搬距離：14.2km		m3		1		概数
殻処分			殻種別：コンクリート殻（無筋）		m3		1		概数
橋梁補修工					式		1		
支承補修工(外打替)					式		1		
殻運搬			殻種別：コンクリート殻（無筋）、運搬距離：14.2km		m3		0.03		概数

概数として扱う数量一覧表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事	当初	事業区分	道路維持・修繕		
					工事区分	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
殻処分			殻種別：コンクリート殻（無筋）	m3		0.03		概数
現場塗装工				式		1		
橋梁塗装工				式		1		
殻運搬			殻種別：廃サドﾞﾌﾟﾗｽﾄ、運搬距離：16.8km	t		14		概数
殻処分			殻種別：廃サドﾞﾌﾟﾗｽﾄ	t		14		概数
仮設工				式		1		
除雪工				式		1		
工事用道路除雪工			施工延長：1.5km未満、除雪深：10cm以上30cm以下	km		1.2		概数
工事用道路除雪工			施工延長：1.5km未満、除雪深：31cm以上60cm以下	km		0.1		概数
工事区域内除雪工			区分：平面部	m2		3,940		概数
共通仮設				式		1		
共通仮設費				式		1		
営繕費				式		1		

概数として扱う数量一覧表

[illegible]

位置図

位置図

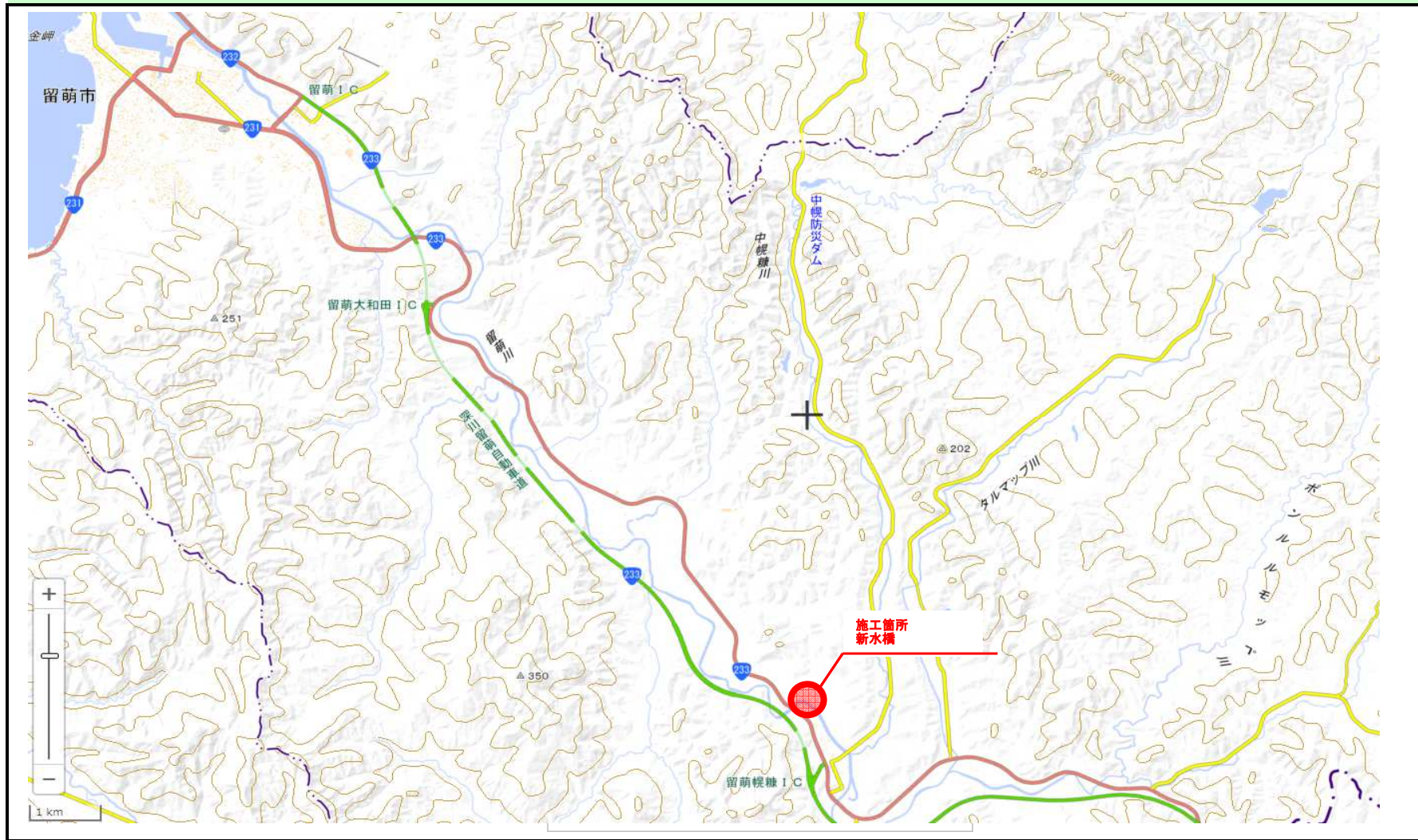
工事名	新水橋長寿命化補修工事																													
施工箇所	留萌市大字留萌村字幌糠1845番地の2																													
範囲	新水橋	北緯	43	度	51	分	40	秒	東経	141	度	45	分	22	秒		北緯		度		分		秒	東経		度		分		秒

※工事箇所の住所については施工起点の左側の住所としています。

※緯度経度については、世界測地系であり地理院地図を利用した簡易測定結果。



図面は上が北です



＜凡例＞
旗揚線

施工箇所

留萌市

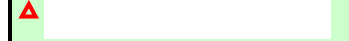
施工箇所塗り（丸印が起点）



建設副産物の仮置箇所



残土処理場箇所・仮置箇所



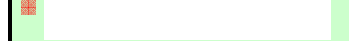
土取場箇所・発生土受渡箇所



その他指定する箇所（仮設ヤード等）



輸送起点等



表示情報（表示している情報は■）

- ☒ 施工箇所・施工範囲
- ☐ 建設副産物の仮置箇所
- ☐ 残土処理場
- ☐ 仮置場
- ☐ 土取場
- ☐ 発生土受渡箇所
- ☐ 輸送起点箇所
- ☐ その他

備考

工 事 数 量 総 括 表

工事名	新水橋長寿命化補修工事
-----	-------------

留萌市

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			(当 初)	事業区分	道路維持・修繕		
						工事区分	橋梁保全工事			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
							現場条件		単位	数量
橋梁保全工事			式		1					
舗装工			式		1					
舗装打換え工			式		1					
舗装打換え工(コンクリートはつり)		はつり厚：5cm、舗装版種別：コンクリート舗装版	箇所		1		< 1 箇所当たり > 舗装打換え工(コンクリートはつり)	箇所	1	
人力積込		コンクリート舗装版	m3		0.1		< 1 m3当たり > 人力積込	m 3	1	
コンクリート		コンクリート規格：コンクリート(RC-5) 【生コンクリート 普通ポルト R C 5 スランブ 1 2 c m 】	m3		0.1		< 0.1 m3当たり > コンクリート 生コンクリート加熱費 材料費 (m3) 材料費 (m3) シート囲い設置・撤去	m 3 m 3 m3 m3 m2	0.1 0.1 0.1 2.9 4.4	
殻運搬		殻種別：コンクリート殻（無筋）、運搬距離：14.2km	m3		0.1		< 1 m3当たり > ダンプトラック運搬（人力積込）	m3	1	
殻処分		殻種別：コンクリート殻（無筋） 【再資源化廃棄物受入費 有筋 コンクリート塊,無筋コンクリート塊 】	m3		0.1		< 100 m3当たり > 処分費 (t)	t	235	

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			(当 初)	事業区分	道路維持・修繕		
							工事区分	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
殻処分			殻種別：汚泥 【再資源化廃棄物受入費 含水率85%超(ペントナイト・セメントミルク、推進、杭打、側溝、カッター等)】	m3		0.01		< 100 m3当たり > 処分費 (t)	t	110
橋梁付属物工				式		1				
橋梁用高欄工				式		1				
コンクリート構造物取壊し			構造物区分：無筋構造物	m2		1		< 1 m2当たり > 構造物とりこわし	m 3	1
殻運搬			殻種別：コンクリート殻（無筋）、運搬距離：14.2km	m3		1		< 1 m3当たり > ダンプトラック運搬（人力積込）	m3	1
殻処分			殻種別：コンクリート殻（無筋） 【再資源化廃棄物受入費 有筋コンクリート塊, 無筋コンクリート塊】	m3		1		< 100 m3当たり > 処分費 (t)	t	235
コンクリート[既設・新設支柱部]			コンクリート規格：コンクリート(RC-4) 【生コンクリート 普通ポルトランドセメント RC 4 スランブ 12 c m】	m3		1		< 1 m3当たり > コンクリート 生コンクリート加熱費 材料費 (m3) 材料費 (m3) シート囲い設置・撤去	m 3 m 3 m3 m3 m2	1 1 1 2 191.9

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事		(当 初)	事業区分	道路維持・修繕			
						工事区分	橋梁保全工事			
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
高欄取替工			構造物種別：無筋・鉄筋構造物 、打設方法：人力打設	m		103		< 103 m当たり >		
								高欄取替工	式	1
								無収縮モルタル	m 3	0.13
橋梁用高欄			規格：鋼製、種別：C種・横棧丸4本・柵高1.0m、塗装：溶融亜鉛アルミ合金めっき 【高欄兼用車両用防護柵 鋼製 C種 横棧 丸 4本 亜鉛メッキ柵高1000mm 1連30m以上 勾配3%未満 支柱間隔 2.0m 】	m		103		< 1 m当たり >		
			橋梁用高欄	m				1		
銘板工				式		1				
橋名板			材質：アルミ製、寸法：500×150×20mm 【橋名板 アルミ 500×150×20mm JIS H5202 鋳物7種A AC7A-F】 【橋名板 取付け板 溶接式 550×200×4.5mm 亜鉛メッキ 】	枚		4		< 1 枚当たり >		
								橋名板等取付	枚 1	
								材料費（枚）	枚 1	
構造物履歴板			材質：鋳物用銅合金地金、寸法：300×200×13mm 【構造物履歴板 300×200×13mm JIS H2202（鋳物用銅合金地金） 】	枚		1		< 1 枚当たり >		
								橋名板等取付	枚 1	
橋梁補修工				式		1				
支承補修工(丸外打替)				式		1				

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			(当 初)	事業区分	道路維持・修繕			
							工事区分	橋梁保全工事			
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
								現場条件	単位	数量	
沓座丸外打替			【差筋アンカー D13×600mm[刊行物単価R7.8月] 】	m3		0.05		< 0.05 m3当たり >			
								沓座コンクリートはつり（支承直下部以外）	m 3	0.03	
								極小規模無収縮丸外工	m3	0.05	
								無収縮モルタル	m 3	0.05	
								型枠	m 2	0.5	
								鉄筋工市場単価	t	0.01	
								コンクリートアンカーボルト設置	本	16	
殻運搬			殻種別：コンクリート殻（無筋）、運搬距離：14.2km	m3		0.03		< 1 m3当たり >	ダンプトラック運搬（人力積込）	m3	1
殻処分			殻種別：コンクリート殻（無筋） 【再資源化廃棄物受入費 有筋コンクリート塊,無筋コンクリート塊 】	m3		0.03		< 100 m3当たり >	処分費（t）	t	235
現場塗装工				式		1					
橋梁塗装工				式		1					
素地調整				m2		350		< 1 m2当たり >	塗替塗装	m 2	1
								塗替塗装	m 2	1	

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事		(当 初)	事業区分	道路維持・修繕				
						工事区分	橋梁保全工事				
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
								現場条件		単位	数量
下塗			塗装系：Rc-	m2		350		< 1 m2当たり >			
								塗替塗装		m 2	1
								塗替塗装		m 2	1
中塗			塗装系：Rc- 、色：淡彩色	m2		350		< 1 m2当たり >			
								塗替塗装		m 2	1
上塗			塗装系：Rc- 、色：淡彩色	m2		350		< 1 m2当たり >			
								塗替塗装		m 2	1
(殻運搬)			殻種別：廃サンドブラスト、運搬距離：16.8km	(t)		(14)		< 14 t当たり >			
								貨物自動車による運搬(1車1回・20t未満)		台	1
								貨物自動車による運搬(1車1回・20t未満)		台	1
								取卸し費		t	14
(殻処分)			殻種別：廃サンドブラスト	(t)		(14)		< 100 t当たり >			
			【再資源化廃棄物受入費 汚泥 (無機性) サンドブラスト 】					処分費 (t)		t	110
橋梁足場等設置工				式		1					
橋梁足場工				式		1					

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			(当 初)	事業区分	道路維持・修繕		
						工事区分	橋梁保全工事			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
							現場条件	単位	数量	
(塗装足場)			(m2)		(250)		< 250 m2当たり > 主体足場（パイプ吊足場）	m 2	250	
							中段足場	m 2	100	
							朝顔	m 2	250	
(足場盛り替え)			(m2)		(250)		< 1 m2当たり > 足場用吊りチェーン盛り替え工	m 2	1	
橋梁防護工			式		1					
(板張防護)			(m2)		(250)		< 1 m2当たり > 板張防護工	m 2	1	
(シート張防護)			(m2)		(250)		< 1 m2当たり > シート張防護工	m 2	1	
(シート張防護【二重シート】)			(m2)		(250)		< 1 m2当たり > シート張防護工	m 2	1	
コンクリートアンカーボルト設置		【あと施工アンカー 本体打込み式 M12×50mm[刊行物単価R7本.8月] 】			116		< 1 本当たり > コンクリートアンカーボルト設置	本	1	
構造物撤去工			式		1					
防護柵撤去工			式		1					

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事		(当 初)	事業区分	道路維持・修繕			
						工事区分	橋梁保全工事			
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
高欄撤去				m				< 1 m当たり > 高欄撤去	m	1
運搬処理工				式		1				
現場発生品運搬			発生材種類：既設防護柵、運搬距離：11.9km	t		3		< 1 t当たり > 現場発生品及び支給品積込・荷卸	t	1
仮設工				式		1				
防塵対策工				式		1				

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			(当 初)	事業区分	道路維持・修繕		
							工事区分	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
環境対策資機材			【負圧集塵装置用1次フィルター 最大風量30m ³ /min用 式 】 【負圧集塵装置用2次フィルター 最大風量30m ³ /min用 】 【負圧集塵装置用HEPAフィルター 最大風量30m ³ /min用 】 【真空掃除機1次フィルター 】 【真空掃除機HEPAフィルター 】 【エアシャワー用1次フィルター 】 【エアシャワー用HEPAフィルター 】			1		< 1 式当たり >		
								負圧集塵装置設置撤去	箇所	1
								負圧集塵装置設置撤去	箇所	1
								負圧集塵装置(賃料)	台・月	1
								負圧集塵装置(基本料)	台	1
								材料費(枚)	枚	11
								材料費(枚)	枚	2
								材料費(枚)	枚	1
								真空掃除機(賃料)	台・月	1
								真空掃除機(基本料)	台	1
								材料費(枚)	枚	2
								材料費(枚)	枚	1
								エアシャワー(賃料)	台・月	1
								エアシャワー(基本料)	台	1
								材料費(枚)	枚	2
材料費(枚)	枚	1								

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事		(当 初)	事業区分	道路維持・修繕		
						工事区分	橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要	
								現場条件	単位
除雪工				式		1			
(工事用道路除雪工)			施工延長：1.5km未満、除雪深 ：10cm以上30cm以下	(km)		(1.2)		< 1 km当たり> 工事用道路除雪	k m 1
(工事用道路除雪工)			施工延長：1.5km未満、除雪深 ：31cm以上60cm以下	(km)		(0.1)		< 1 km当たり> 工事用道路除雪	k m 1
(工事区域内除雪工)			区分：平面部	(m2)		(3,940)		< 1 m2当たり> 工事区域内除雪	m 2 1
雪寒施設工				式		1			
(雪寒仮囲い(Pタイプ))				(m2)		(31)		< 1 m2当たり> 仮囲い設置・撤去(Pタイプ)	m 2 1
(雪寒仮囲い(シート囲い))				(m2)		(208)		< 1 m2当たり> シート囲い設置・撤去	m2 1
防寒養生			構造物区分：塗装用	式		1		< 1 式当たり> 防寒養生機材設置・撤去 防寒養生（給油・点検）	箇所 日 2 21
直接工事費				式		1			
共通仮設				式		1			

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			(当 初)	事業区分	道路維持・修繕		
							工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
共通仮設費				式		1				
安全費				式		1				
(鉛等呼吸用保護具等費用)			【電動ファン付き全面防毒マスク 】【電動ファン付き全面防毒マスク用フィルター 】【防護服 】【シューズカバー 】【防護手袋 】【式】			(1)		< 1 式当たり > 材料費(個) 材料費(枚) 材料費(組) 材料費(組) 材料費(組)	個 枚 組 組 組	6 132 132 6 132
技術管理費				式		1				
塗膜試験費				式		1		< 1 式当たり > 塗膜中の鉛の溶出試験	検体	1
営繕費				式		1				
快適トル				基・月		6		< 1 基・月当たり > 快適トル費用	式	1
現場環境改善費(率計上)				式		1				

工事数量総括表

		工事名	新水橋長寿命化補修工事			(当 初)	事業区分	道路維持・修繕		
							工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
共通仮設費（率計上）				式		1				
純工事費				式		1				
現場管理費				式		1				
工事原価				式		1				
一般管理費等				式		1				
工事価格				式		1				
消費税相当額				式		1				
工事費計				式		1				